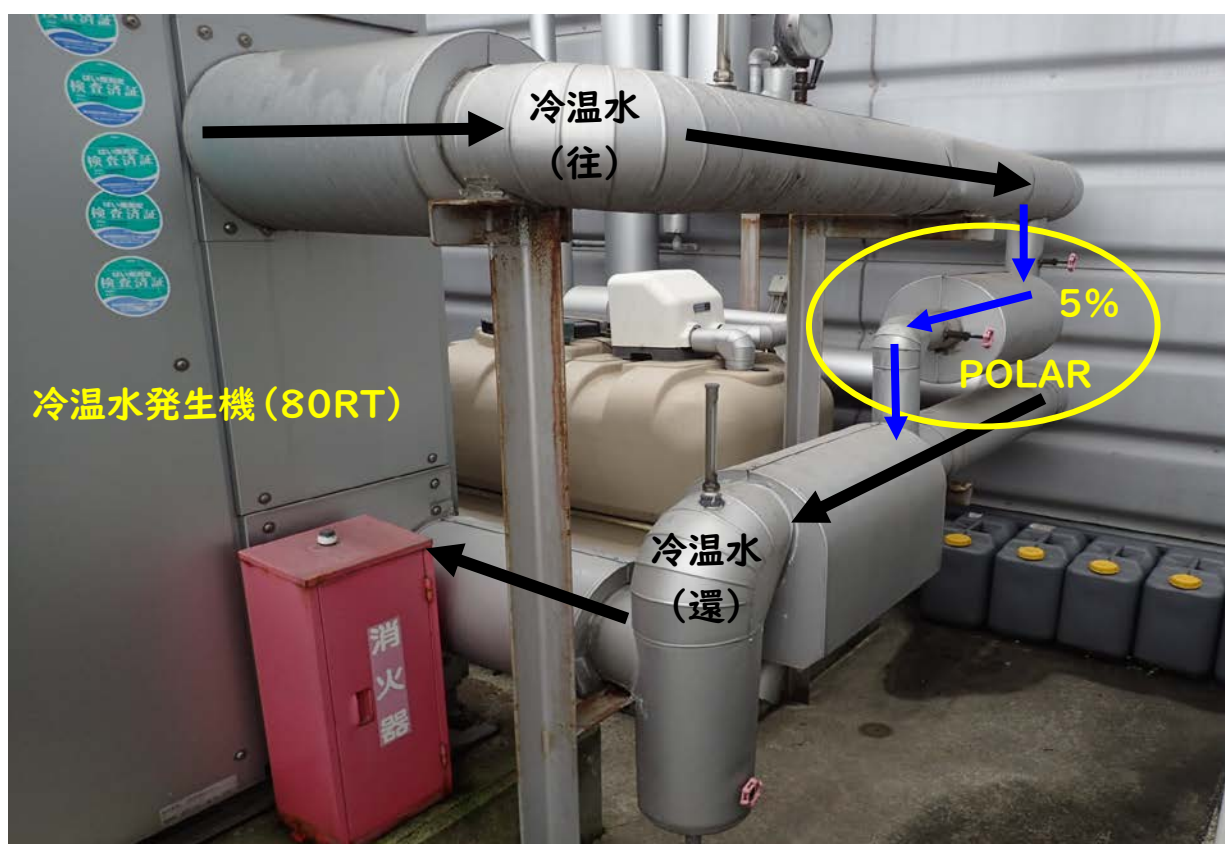


【POLAR 処理 17 年 5 ヶ月後の空調冷温水管、防錆効果確認】

場 所：某大手ホームセンター

設 置 日：2002 年 10 月(新築時に設置より 17 年 5 ヶ月経過)

目 的：新設、空調冷温水設備の防錆対策



POLAR 型式：PI-20CF (20A) を冷温水、往管より還り管へ 5%一部バック方式 (ポンプ不要) にて
設置処理水量：冷温水循環水量の 5%以上を処理



冷温水発生機入替につき
POLAR も更新しました。

取り外した POLAR 水処理機

- ①POLAR 本体
- ②磁気ストレーナー
- ③流量計



POLAR 処理 17 年 5 ヶ月

新設時より POLAR 処理を行い 17 年 5 ヶ月後の冷温水配管内写真

POLAR の防錆作用により配管内面には錆瘤は無く、ミネラルを取込んだ極めて薄く緻密で均一な防錆皮膜で覆われています。

この皮膜により水中の酸素と鉄が反応する(腐食する)のを遮断して防食しております。

残存寿命予想：20 年以上

(POLAR 継続処理により)

更新工事を行った設置業者様も 17 年以上経過して、こんなに綺麗な冷温水管は見たことが無いと驚いておりました。



無処理 18 年後 (他現場より)

弊社にご相談に来られた他現場における冷温水管内の写真となります。(ご参考写真)

全面に凸凹の錆瘤が発生しており、錆の進行を抑制しなければ配管閉塞、穴開き、漏水へと発展してしまいます。

残存寿命予想：無処理の状態では数年以内のトラブルの可能性が高い。

【おわりに】

錆水が流れていると、機械内部・弁類・バルブ等を傷つけて残存寿命が減り、熱効率が悪くなり、電気代や燃料費にも悪影響を与え、無駄な資産価値低下へと繋がってしまいます。

POLAR 処理は錆がかなり発生している段階でも、錆瘤の上に皮膜を形成して防食効果を発揮致しますが、今回の様になるべく錆の発生していない早い段階(配管の肉厚が充分ある段階)にて POLAR 処理をする事で、更に防錆が高く長持ちする配管へととなります。

空調冷温水管は建物内に張り巡らされており、人間の体でいう所の血管あたります。

大病になる前の事前対策が大きな延命効果へと繋がります。

以上